

コロナウィルス感染症対策方針(改訂版その2) R5.3.28 改訂

大阪高体連テニス専門部

- ①出場選手・顧問・観客は、会場に入る前に発熱などの自覚症状が出た場合、必ず検温を各自で行うこと。その際 37.5 度以上ある場合は、会場への入場を避けること。
- ②会場への入場について特に人数制限を設けないが、密になることを避けること。飲食時は特に気を付けること。
- ③各試合では審判を付けずに、セルフジャッジで行う。スコアボードを使用する際は、エンドチェンジの際にドロー番号の小さい選手が両者の得点を入れること。
- ④試合の前後にはなるべく手指の消毒を行うこと。
- ⑤試合終了後は互いにネットから 1m 離れて、礼をすること。これを終了の合図とみなす。
- ⑥応援について、声を出す場合はマスクを着用すること。マスクがない場合は、拍手のみとする。
ただし個人戦については、応援は拍手のみとする。